

社会を変えるものづくりイノベーション

ー 設計・製造技術の新たな挑戦 ー

第24回科学技術交流フォーラム

プログラム

13:00～ 開会挨拶 大和 裕幸(東京大学 理事・副学長)

13:05～ 緒言 東京大学のイノベーション推進の取り組みについて
各務 茂夫(東京大学 産学連携本部 イノベーション推進部長)

第一部「革新的設計・製造技術」

- 13:20～ 講演1 **Prototyping—
デザインとエンジニアリングが出会う所**
山中 俊治(東京大学 生産技術研究所 機械・生体系部門 教授)
- 13:50～ 講演2 **創造的設計・デザインのための系統的方法と
直感的方法**
村上 存(東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻 教授)
- 14:20～ 講演3 **付加製造(3Dプリンター)技術の
現状と将来性**
新野 俊樹(東京大学 生産技術研究所 機械・生体系部門 教授)
- 14:50～ 講演4 **光を用いたナノスケール造形技術と
計測技術の研究開発**
高橋 哲(東京大学 大学院工学系研究科 精密工学専攻 教授)

15:20～ 休憩 (15分) —

第二部「先進技術と組織連携」

- 15:35～ 講演5 **現物に立脚するデジタルエンジニアリング**
鈴木 宏正(東京大学 先端科学技術研究センター 教授)
- 16:05～ 講演6 **航空機の生産技術に関する産学連携の世界的な動向と
先進ものづくりシステム連携研究センター**
帯川 利之(東京大学 生産技術研究所 機械・生体系部門 教授)
- 16:35～ 講演7 **未来を開く表面科学とトライボロジー**
加藤 孝久(東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻 教授)
- 17:05～ 講演8 **現場発のものづくり戦略**
藤本 隆宏(東京大学 大学院経済学研究科 経営専攻 教授)
- 17:35～ 閉会挨拶 保立 和夫(東京大学 産学連携本部 本部長)

司会 岡本 明彦(東京大学 産学連携本部 Proprius21プログラムオフィサー)

2013年11月27日(水) 13:00～17:40
(交流会 17:45～19:30)

【フォーラム】東京大学 情報学環・福武ホール 福武ラーニングシアター(地下2階)

【交流会】東京大学 情報学環・福武ホール ホワイエ(地下2階)

▼詳しくは裏面をご覧ください

第24回科学技術交流フォーラム

社会を変えるものづくりイノベーション — 設計・製造技術の新たな挑戦 —

【開催趣旨】

科学技術交流フォーラムは、東京大学産学連携協議会会員企業等を対象として、東京大学研究者が研究成果や「知」を発信し、イノベーションに繋げるための「産学出会いの場」です。今回の第24回フォーラムでは日本的重要産業分野であるものづくり、特に設計・製造技術のイノベーションを取り上げます。

現在、日本の製造業は幾多の問題に直面しています。昨年末まで続いた円高による輸出産業の不振、開発のリードタイムや製品のライフサイクルの短縮、モジュール化した平易なものづくりによるアジア圏への製造拠点シフトなど、これら世界的なものづくりの変化に対応した新たなものづくり成長戦略やイノベーション創出が喫緊の課題です。

設計・製造技術では、魅力ある新製品を生み出すためのニューコンセプトや複雑な要求仕様を実現するデザインや設計技術、他にまねのできない製品を作り出す革新的な高品位製造技術などのイノベーションが期待されます。また高コスト競争力を確保するため設計変更なしや不良品なしを実現するプロセス間やグループ間の連携などマネジメントでのイノベーションも必須です。

本フォーラムではものづくり、特に設計・製造技術を中心に第一線で活躍する研究者がわかりやすく説明するとともに、それらの技術が社会に適用された場合に生み出される価値について議論を深めたいと思います。これらの革新的技術の実現を目指すには産学官の連携が不可欠です。本フォーラムを契機として、具体的な連携に向けて学際的・業際的な検討が展開され、課題解決に向けて共に歩みを進められることを強く期待しております。

- 主 催 東京大学産学連携本部
- 参 加 定 員 200名／事前申込制(申込はホームページで、先着順)
- 参 加 費 フォーラム：無料／交流会：3,000円
- 申込締切 11月22日(金)
- 申し込み& 問合わせ先 東京大学産学連携協議会運営本部事務局(東京大学産学連携本部内)
<http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/jp/event/forum/index.html>

